

神奈川県高齢期運動連絡会



第285号
2026年6月1日

神奈川県高齢期運動連絡会
横浜市中区不老町1-5-11-4F
TEL 045-663-4061
FAX 045-663-4062
発行者:編集委員会

2026年度総会「公開学習会」 「差別・排外主義の実態から学ぶ」石橋学氏



神奈川県高齢期運動連絡会・第29回総会は、3月25日(水)午後2時から年金者組合県本部会議室で開催し、12団体から20人余が参加しました。
総会に先立ち、学習講演を行いました。講師は、神奈川県新聞社の現役記者である石橋学さん。

学習講演は、一般の参加も呼びかけました。石橋さんは、2021年、ヘイトスピーチ批判報道などにより新聞労連ジャーナリズム大賞特別賞を受賞しています。取材と映像を通じて、ヘイトスピーチの実態がリアルに語られました。ヘイトの実態は、外国人排除の言動による暴力だと実感し

ました。記者自身も脅迫を受けるなど被害を受けています。

石橋さんは川崎市のヘイトデモの実態と経過から報告しました。川崎市では、2016年1月までに12回ものヘイトデモが行われ、最後の2

回のデモは「川崎発! 日本浄化デモ」と民族浄化を掲げ、在日コリアンの集住地区である川崎区桜本に向かい、被害住民を屈辱と恐怖に陥れました。

川崎市はヘイトスピーチ禁止条例を施行
川崎の市民と在日コリアンの人々が一緒にあって、ヘイトスピーチをなくす世論と運動を広げていきました。その運動が結果として、2019年12月に「川崎市差別

のない人権尊重のまちづくり条例」が制定され、2020年から全面施行されました。

この条例が有名なのは、いわゆるヘイトスピーチを罰則付きで禁止している日本での唯一の法規です。

ヘイトスピーチを規制する法律として、「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律(差別的言動解消法)」(2016年)があり、「大阪市ヘイトスピーチへの対処に関する条例」(2016年)や、いくつかの条例(東京都、大阪府、愛知県、沖縄県、相模原市など)があります

が、それらは実効性確保のための罰則等の規定がありません。

川崎市条例は、差別的言動解消法2条に「本邦外出身者に対する不当な差別的言動」に対する「地域の実情に応じた施策」(同法4条2項)として条例で独自に罰則付きの禁止条例です。

**外国人への差別・排斥
いまがもっとも深刻**
石橋さんは「外国人差別・排斥は、いまがもっとも深刻」とし、藤沢では、モスク建設反対として市民運動を装って排斥の世論を広げていると指摘しました。政党や議員がうそデマを流して、母親たちも巻き込んで

いる。無差別・平等の社会、誰も排斥しない社会をつくるために一緒に頑張りましょうと訴えました。

2026年度総会の総括・方針

高齢者の生きる権利を保証する制度の確立

学習講演後、総会にうつり、高齢者を取りまく情勢、1年間の活動のまとめ、2026年度の方針、決算・予算報告と新役員体制の提案を行いました。

後期高齢者医療の保険料が大幅に上がる

経過報告では、物価上昇に見合う年金切り上げと年金切り下げ違憲裁判、補聴器助成や交通権保障のとりくみ、医療と医療保険に関するのくみ、介護保険改善のとりくみ、後期高齢者医療広域連合議会等のとりにくみが報告。今年も県内市町村国保改

と鈴木京子大磯町議）が私たちの要求を受けて質問をしました。事務局の回答はきわめて事務的なものでした。後期高齢者が増加するなかで、保険料の引き上げはこれからも続くこととなります。

後期高齢者医療制度は、制度のあり方が現状に則さないという制度の根本的な問題が顕在しています。

輝け！高齢期のつどいかながわ、鶴見と藤沢で開催

2025年5月9日に、「輝け！高齢期のつどいかながわ in 鶴見」が、2026年2月6日に、「in 藤沢」と2回開催となりました。

突然の衆議院選挙選挙がまたたかわれているが、絶対に戦争の道にすすむことは許されない。みなさん、戦争への道を許さない声をあげましょうと呼びかけ、大きな拍手に包まれました。輝峻淑子さんは前日の2月5日が98歳の誕生日。講演後、輝峻さんに花束を送り、会場の全員でハッピーバースデーを合唱しました。

大幅引き上げとなりました。そのうち、子ども子育て支援の賦課額として2910円も上乘せされることとなりました。厚労省の試算では、2027年度は年額約4000円、2028年度は約5000円になる計画です。

鶴見は280人が参加、関西大学の富田宏治教授の「希望ある政治をどう展望するか」分断に抗して包摂の政治を」との時宜にあつたテーマで講演、作品展とふたつの分科会が好評でした。

後日、輝峻さんから、「皆さまにハッピーバースデーを歌っていただき、こんなにうれしかったことはありません。国民を戦争

に巻き込むことだけは絶対にさせないよ
うに私たちは行動し
ます」とのメッセージ
が寄せられました。
文化交流では、年金
者組合の出し物にプ
ロの演歌歌手の登壇
もあり、会場が一体と
なり楽しいひと時と
なりました。
日本高齢者大会は、
大宮の会場に神奈川
から170人が参加、
全国の運動の成果や
地域の活動を学びま
した。

**社会保障制度の拡充
すすめる「2026年
の活動方針」**

2026年の活動
方針は、今年度も引き
続き神奈川県社会保
障推進協議会と共同
の諸行動への参加、と
りわけ、高齢者人権宣
言を実行する立場か

ら加齢性難聴や高齢
者の交通権、住まいの
保障、後期高齢者医療
制度の改善や国民健
康保険引き下げ、介護
保険の改善、医療負担
増など社会保障制度

の拡充を求める諸行
動にとりくみます。
11月11日・12
日開催の第39回「日
本高齢者大会」にお
「さか」の参加をすす
めます。

「輝け！高齢期か
ながわのつどい」を2
027年2月目途に
500人規模で企画
します。会場確保が困
難な中、内容や運営な
ど、実態に見合ったも

のを工夫して楽しく
学び、交流する機会と
します。
賛助会員も高齢化
するなかで、高齢期運
動を物心両面で支え
る会員の拡大が求め

られています。年会費
は二千円です。
2026年度の新
たな体制も決まりま
した。
1年間、どうぞ宜し
くお願いします。

2026年度役員名簿

役職	氏名	新・再	所属団体
代表委員	伍 淑子	新	全日本年金者組合神奈川本部
"	野末 浩之	再	神奈川県民主医療機関連合会
"	菅野 健一	再	神奈川県建設労働組合連合会
事務局長	伍 淑子	再	全日本年金者組合神奈川本部
事務局次長	根本 隆	再	神奈川県社会保障推進協議会
"	佐藤 長世	再	横浜市社会保障推進協議会
"	嘉山 純子	再	神奈川県民主医療機関連合会
"	曾我 勇氣	再	神奈川県建設労働組合連合会
幹事	政村 修	新	日本自治体労働組合連合会神奈川本部
"	加藤 光希	新	神奈川県民主医療機関連合会
"	荷見 正則	再	神奈川みなみ医療生活協同組合
"	小川 正志	再	公益財団法人 横浜勤労者福祉協会
"	浜田 国栄	再	医療生協かながわ生活協同組合
"	城谷 創一	再	川崎医療生活協同組合
"	山崎 起世和	再	神奈川北央医療生活協同組合
"	岩森 壮介	再	神奈川県商工団体連合会
"	藤木 浩一郎	新	神奈川県生活と健康を守る会
"	坪井 盛治	再	川崎市社会保障推進協議会
"	仲戸川 実	再	神奈川自治労連退職者会（県職労退職者ごだま会）
"	門屋 慎一	再	賛助会員（高齢期運動連絡会事務局）
会計監査	高須 昌和	再	神奈川自治労連退職者会（横浜市従退職者会）
"	小林 吉男	再	賛助会員

**神奈川県「高齢難聴者補
聴器装用推進事業」開始**

この間、高齢期運動連絡会は、年金者組合
や社保起用と一緒に、神奈川県に「加齢性難
聴による補聴器助成の補助事業の開始」を要
求してきました。年金者組合は、神奈川県へ
の要請と、神奈川県議会への請願の取り組み
を継続して行ってきました。

すると3月に神奈川県から、「補助制度を創
設する方向で予算措置を講じた」と画期的な
回答があり、3月議会で「高齢難聴者補聴器
装用推進事業」を決めました。当初の補助額
は555万円と少ないものの、神奈川県の開
始は、東京・山梨に次いで、全国の都道府県
で3番目となります。



憲法改悪を許さず、平和・くらし・人権を守りぬく共同を広げよう

2026年
第39回

日本高齢者大会

11月10日(火)・11日(水)
大阪府立国際会議場

inおおさか

2026年11月10日(火)

13時00分(予定)～ 学習講座・分科会
大阪府立国際会議場 10階、8階、7階会議室

2026年11月11日(水)

10時30分(予定)～全体会(12時30分終了予定)
大阪府立国際会議場 5階メインホール

- オープニング
- 詩吟「憲法9条・平和への願い」 ● 「300人の大合唱」
- 基調報告 記念講演



カット/年金者組合大阪・堺北支部 金森丸人さん

記念講演(対話形式)

ジャーナリスト・TVコメンテーター

青木 理氏

「平和と人権を語る」(仮題)

【プロフィール】

- あおきおさむ
- 元共同通信社 記者、元ソウル特派員 ■ 1966年生まれ ■ 長野県小諸市出身 ■ 慶應義塾大学卒
- 随筆/ノンフィクション/他 近著「百年の挽歌 原発、戦争、美しい村」



大阪市中央公会堂
1918年大阪市民が私財を投じて建てられた。ネオルネッサンス様式の歴史的建築物。現在も市民の集会などで利用されています。

移動分科会3でも訪れます。

参加費

1日 2500円 2日 5000円

オンライン参加費

1日 1000円 2日 2000円

まちから村からの連帯で ひとりぼっちの高齢者をなくそう

第39回日本高齢者大会inおおさか 中央実行委員会

〒164-0011 東京都中野区中央5-48-5
シャンボール中野504

TEL /Fax 03-3384-6654 E-mail nihcnkouren@nifty.com

第39回日本高齢者大会inおおさか 現地実行委員会

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15
大阪高齢期運動連絡会(全日本年金者組合大阪府本部内)

☎06-6354-7207 Fax:06-6354-7746 Email daikouren@cc.wakwak.com